

第1章 委員会の組織・会議等

1 組 織

都道府県労働委員会は、労働組合法（以下「労組法」という。）第19条の12第1項の規定により都道府県ごとに設置されているもので、地方自治法第180条の5に規定する合議制の行政機関である。この委員会は、公益を代表する委員（公益委員）、労働者を代表する委員（労働者委員）及び使用者を代表する委員（使用者委員）それぞれ同数をもって組織される。このうち労働者委員は労働組合の、使用者委員は使用者団体の推薦に基づき、また公益委員は労働者委員及び使用者委員の同意を得て、いずれも知事が任命する。委員は特に条例で定める場合を除き非常勤であり、任期は2年である。

委員会の会長及び会長代理は、公益委員の中から委員の選挙により選出される。

また、労働関係調整法（以下「労調法」という。）第10条及び第11条の規定により、労働争議解決に援助を与えるため、労働委員会は学識経験者の中から、あっせん員候補者を委嘱している。

さらに、委員会の事務を処理するため事務局が置かれ、会長の同意を得て知事が任命する事務局長をはじめ必要な職員が配置されている。

(1) 委 員

京都府労働委員会は、公益委員、労働者委員及び使用者委員各5人、計15人で構成している。

令和5年は、第47期委員（在任期間：令和2年12月25日～令和5年1月19日）及び第48期委員（令和5年1月20日任命）によって運営された。

(2) あっせん員候補者

京都府労働委員会においては、あっせん員候補者委嘱基準内規に基づき、その期の委員、前期の委員、事務局長・次長・課長及び委員会が特に必要と認める者をあっせん員候補者に委嘱している。

任期については別段の定めはなく、通常上記の者に異動があった場合、その後の総会において、委嘱・解嘱について決定している。

(3) 業務及び権限

① 委員会の権限は、不当労働行為について、必要な調査・審問を行い、命令を発し、これに関する措置をとる権限（いわゆる準司法的権限）と労働争議のあっせん、調停及び仲裁を行う権限（いわゆる調整的権限）を有し、いずれも独立して行使される。

（労組法第20条、27条、同法施行令第16条、労調法第12条、18条、30条）

② 上記の権限に基づくほか以下のような業務を行う。

ア 知事からの事務委任により、個別労働関係紛争のあっせんを行う。

イ 労働組合が労組法に規定する手続へ参与（主に不当労働行為の審査手続及び労働者委員の推薦）するために、労組法の規定に適合するかどうかについて、その認定及び証明書発行を行う。
（労組法第5条、同法施行令第21条）

ウ 労働組合が法人登記を行う前提条件として、労組法の規定に適合する旨の証明を行う。
（労組法第11条）

エ 労働協約に地域的一般的拘束力を持たせることの適否を決議し、不適當な部分に修正を加える。
（労組法第18条）

オ 争議行為の届出を受理する。
（労調法第9条）

カ 公益事業に関する争議行為予告通知書を受理する。
（労調法第37条、同法施行令第10条の4）

キ 上記カの争議行為予告通知を行わないことについて、労調法第39条に規定する処罰の請求を行う。
（労調法第42条、同法施行令第11条）

ク 地方公営企業又は特定地方独立行政法人の労働組合に係る利益代表者の範囲を認定して告示する。
（地方公営企業等の労働関係に関する法律第5条）

委員名簿（第47期）

令和2年12月25日～令和5年1月19日

区分	氏名	職名	就任
公益委員	◎ 笠井正俊	京都大学大学院法学研究科教授	第40期(平20～)
	○ 青木苗子	弁護士	第43期(平26～)
	土田道夫	同志社大学法学部・大学院法学研究科教授	第44期(平26～)
	藤井正大	弁護士	第45期(平28～)
	橋本武久	京都産業大学経営学部教授	第47期(令2～)
労働者委員	山本敏明	日本労働組合総連合会京都府連合会副会長 電機連合京都地方協議会議長	第45期(平28～)
	穂山裕次	日本労働組合総連合会京都府連合会副会長 全日本運輸産業労働組合京都府連合会執行委員長	第45期(平28～)
	師玉憲治郎	日本労働組合総連合会京都府連合会副会長 UAゼンセン京都府支部支部長	第46期(平30～)
	松本隆浩	京都医療労働組合連合会特別執行委員	第47期(令2～)
	上尾寅彦	日本労働組合総連合会京都府連合会副会長 京都府電力総連会長	第47期(令3～)
使用者委員	安藤源行	株式会社オーランド代表取締役会長	第40期(平18～)
	塩尻敬子	丸八生糸株式会社取締役	第42期(平22～)
	石津友啓	一般社団法人京都経営者協会顧問	第44期(平27～)
	倉垣雅英	三菱ロジスネクスト株式会社社外監査役	第45期(平28～)
	南島新	株式会社SCREENホールディングス相談役	第45期(平28～)

(注) ◎=会長 ○=会長代理

※職名は、令和5年1月19日現在

委員名簿（第48期）

令和5年1月20日～

区分	氏名	職名	就任
公益委員	◎青木苗子	弁護士	第43期(平26～)
	○土田道夫	同志社大学法学部・大学院法学研究科教授	第44期(平26～)
	藤井正大	弁護士	第45期(平28～)
	橋本武久	京都産業大学経営学部教授	第47期(令2～)
	村中孝史	同志社大学大学院司法研究科特別客員教授	第48期(令5～)
労働者委員	穂山裕次	日本労働組合総連合会京都府連合会副会長 全日本運輸産業労働組合京都府連合会執行委員長	第45期(平28～)
	師玉憲治郎	日本労働組合総連合会京都府連合会副会長 UAゼンセン京都府支部支部長	第46期(平30～)
	松本隆浩	京都医療介護労働組合連合会特別執行委員	第47期(令2～)
	上尾寅彦	日本労働組合総連合会京都府連合会会長代理 京都府電力総連会長	第47期(令3～)
	青山勲	日本労働組合総連合会京都府連合会副会長 JAM京滋執行委員長	第48期(令5～)
使用者委員	塩尻敬子	丸八生糸株式会社取締役	第42期(平22～)
	倉垣雅英	株式会社ジーエス・ユアサコーポレーション 元常務取締役	第45期(平28～)
	南島新	株式会社SCREENホールディングス相談役	第45期(平28～)
	上田清和	一般社団法人京都経営者協会専務理事	第48期(令5～)
	小林剛一	日本電気化学株式会社代表取締役社長	第48期(令5～)

(注) ◎=会長 ○=会長代理

※職名は、令和5年12月22日現在

あっせん員候補者名簿

氏名	関歴	委嘱・解嘱年月日
青木苗子	京都府労働委員会会長 弁護士	平成26年1月17日委嘱
土田道夫	京都府労働委員会会長代理 同志社大学法学部・大学院法学研究科教授	平成26年12月5日委嘱
藤井正大	京都府労働委員会委員 弁護士	平成28年12月16日委嘱
橋本武久	京都府労働委員会委員 京都産業大学経営学部教授	令和2年12月25日委嘱
村中孝史	京都府労働委員会委員 同志社大学大学院司法研究科特別客員教授	令和5年1月20日委嘱
笠井正俊	前京都府労働委員会委員	平成20年3月28日委嘱
佐々木利廣	元京都府労働委員会委員	令和5年1月20日解嘱
穂山裕次	京都府労働委員会委員 全日本運輸産業労働組合京都府連合会執行委員長	平成28年12月16日委嘱
師玉憲治郎	京都府労働委員会委員 U Aゼンセン京都府支部支部長	平成30年12月21日委嘱
松本隆浩	京都府労働委員会委員 京都医療介護労働組合連合会特別執行委員	令和2年12月25日委嘱
上尾寅彦	京都府労働委員会委員 京都府電力総連会長	令和3年10月22日委嘱
青山勲	京都府労働委員会委員 J A M京滋執行委員長	令和2年12月25日委嘱
西岡歩	日本鉄道労働組合連合会京都府協議会特別幹事	令和5年1月20日委嘱
山本敏明	前京都府労働委員会委員	平成24年12月14日委嘱
鍛冶淳志	前京都府労働委員会委員	平成30年12月21日委嘱
山縣哲也	元京都府労働委員会委員	令和5年1月20日解嘱
塩尻敬子	京都府労働委員会委員 丸八生糸株式会社取締役	平成22年11月5日委嘱
倉垣雅英	京都府労働委員会委員 株式会社ジーエス・ユアサコーポレーション元常務取締役	平成28年12月16日委嘱
南島新	京都府労働委員会委員 株式会社SCREENホールディングス相談役	平成28年12月16日委嘱
上田清和	京都府労働委員会委員 一般社団法人京都経営者協会専務理事	令和5年1月20日委嘱
小林剛一	京都府労働委員会委員 日本電気化学株式会社代表取締役社長	令和5年1月20日委嘱
安藤源行	前京都府労働委員会委員	平成18年9月22日委嘱
石津友啓	前京都府労働委員会委員	平成27年10月9日委嘱
家垣卓令	京都府労働委員会事務局長	令和5年4月7日委嘱
小谷義明	京都府労働委員会事務局次長・総務調整課長事務取扱	令和2年4月10日委嘱
大槻有三	京都府労働委員会事務局審査課長	令和4年5月13日委嘱
佃賢治	前京都府労働委員会事務局長	令和5年4月7日解嘱

※関歴は、令和5年12月22日現在

(4) 事務局

京都府労働委員会事務局組織規則により、総務調整課及び審査課の2課が置かれ、その所掌事務、職制が定められている。

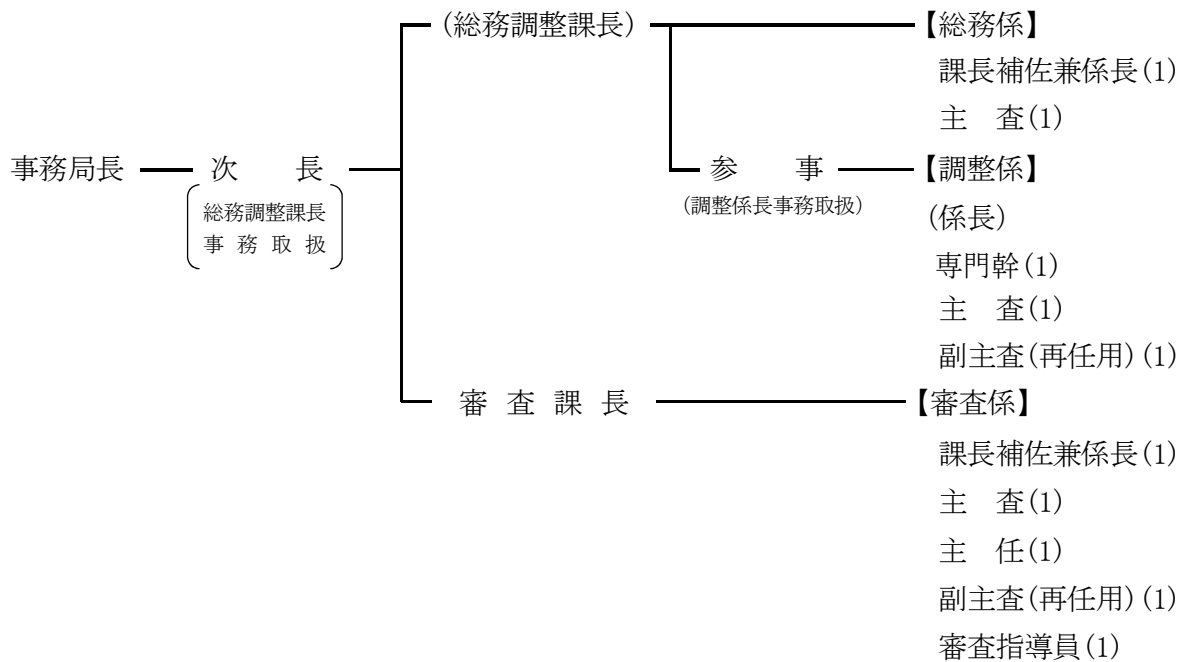
ア 総務調整課

- 1 人事事務に関すること。
- 2 予算の経理及び物品の出納保管に関すること。
- 3 公印の保管及び文書事務に関すること。
- 4 委員会の会議（公益委員会議を除く。）に関すること。
- 5 特別調整委員、あっせん員候補者に関すること。
- 6 あっせん、調停、仲裁に関すること。
- 7 個別労働関係紛争に係るあっせんに関すること。
- 8 労働争議の調整に必要な資料の収集及び整理に関すること。

イ 審査課

- 1 公益委員会議に関すること。
- 2 労働組合の資格審査及び資格の証明書の交付に関すること。
- 3 不当労働行為に関する調査、審問、認定、命令、再審査、裁判所に対する通知及び訴訟に関すること。
- 4 労働協約の地域的一般拘束力の適用に関すること。
- 5 労調法第42条の規定による請求に関すること。

【組織図】（令和5年4月1日現在）



2 会議等

労働委員会では、公・労・使の委員全員で構成される総会、公益委員のみで構成される公益委員会議のほか、他の労働委員会との連絡を密にし、その事務の処理につき必要な統一と調整を図るために行われる諸会議を開催している。

(1) 総会

総会は、委員会全般の活動を総合的に把握し、適切な運営を期するため、公・労・使の委員全員で構成される会議であり、原則として毎月第2週・第4週金曜日に開催される定例総会と臨時に開催される臨時総会がある。

令和5年中には、第1796回から第1817回まで、定例総会が21回、臨時総会が1回開催された。

(2) 公益委員会議

公益委員会議は、不当労働行為事件の審査、労働組合の資格審査等を処理するため、公益委員のみで構成される会議であり、定例総会前に定例的に開催されるほか、次の場合、臨時に開催される。

- ① 総会の議決により招集の請求があったとき。
- ② 公益委員3人以上から請求があったとき。
- ③ 会長が必要と認めたとき。

令和5年中には、第2444回から第2467回まで、定例、臨時含め計24回の公益委員会議が開催された。

(3) 諸会議

労働委員会相互の連絡を密にし、事務処理等に必要な統一と調整を図るため、次の諸会議が開催された。

ア 全国会議

会議名	開催日・地	出席委員	議 題 (提案県)
第78回 全国労働委員会 連絡協議会総会	令和5年 11月9日(木) ～10日(金) 東京都	青木会長 村中委員 穠山委員 師玉委員 塩尻委員 上田委員	・<講演>フリーランスに対する法政策：労働法・独禁法・フリーランス新法と労働委員会 前中央労働委員会会長代理 荒木 尚志 氏 ・個別あっせんにおける工夫・配慮、スキル向上の取組について (九州ブロック公労使) ・労働基準法と密接に関連すると思われる調整事件の取扱いについて (中部ブロック公労使) ・労働組合法第18条に基づく労働協約の地域的拡張適用について (中労委)

会議名	開催日・地	出席委員	議 題 (提案県)
全国労働委員会 会長連絡会議	令和5年 6月9日(金) 茨城県	青木会長	<ul style="list-style-type: none"> ・<講演>パワーハラスメント対策について 中央労働委員会地方調整委員・千葉大学大学院 社会科学研究院 教授 皆川 宏之 氏 ・不当労働行為審査(調査)におけるウェブ会議の利用 について(中労委)

イ 14都道府県会議

会議名	開催日・地	出席委員	議 題 (提案県)
公益委員会議	令和5年 9月19日(火) ~20日(水) 新潟県	藤井委員	<ul style="list-style-type: none"> ・組合活動への便宜供与について(京都府) ・迅速な審理の在り方について(大阪府)
第37回 使用者委員会議	令和5年 7月7日(金) 埼玉県	南島委員 上田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンマン経営会社の事件対応について(大阪府) ・使用者委員としての見識を深めるための方策について (埼玉県) ・<講演>コンビニ店主の労働者性—セブンイレブン団 交拒否事件— 元法政大学法学部教授(元埼玉県労働 委員会公益委員) 藤本 茂 氏

ウ 近畿ブロック会議

会議名	開催日・地	出席委員	議 題 (提案県)
第123回 連絡協議会	令和5年 6月1日(木) 滋賀県	青木会長 土田銀煙 穂山委員 師玉委員 倉垣委員 上田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・迅速な審理の在り方について(大阪府) ・あっせんにおける一方の当事者から事前に提出された 資料の取扱いについて(滋賀県) ・女性委員が参画しやすい労働委員会の環境整備について (滋賀県)
会長連絡会議	令和5年 10月19日(木) 和歌山県	橋本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度近畿ブロック労働委員会の諸会議開催計画 について(奈良県) ・調査期日における主張整理の方法について(大阪府) ・不当労働行為事件における労働委員会の救済命令を使 用者が履行しない場合の対応について(和歌山県)
第140回 公益委員連絡会議	令和5年 1月23日(月) 大阪府 ウェブ開催	青木会長 土田銀煙 藤井委員 橋本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者がオンライン方式でしか団体交渉に応じないと したことが、不当労働行為に当たるか否かについて (大阪府) ・組合等に損害賠償請求をしたことは不当労働行為に当 たるか否かについて(大阪府) ・業務請負契約締結者の労働組合法上の労働者性につい て(大阪府)

会議名	開催日・地	出席委員	議 題 (提案県)
第55回 労働者側委員 連絡会議	令和5年 5月15日(月) 大阪府	師玉委員 松本委員 上尾委員 青山委員	・ <講演> AIは労働と労働紛争をどう変えるか 大阪府労働委員会会長 小林 正啓 氏

(4) 表彰等

令和5年1月19日に退任された第47期委員笠井正俊氏、山本敏明氏、石津友啓氏が厚生労働大臣感謝状を受けた。

春の叙勲において、労働行政功勞により、佐賀千惠美元会長が旭日双光章を受けた。

(5) 研 修

令和5年は、次のとおり委員研修会を行った。

日 時	講 師・テーマ
令和5年 7月28日(金)	最近の労働紛争の動向 ・ 京都府労働相談所について 京都府商工労働観光部 労働政策室長 義本 知史 氏 ・ 京都府における労働相談とその傾向 市民共同法律事務所 弁護士 塩見 卓也 氏
令和5年 12月8日(金)	・ 労働法を学ぶ大学院生との意見交換会 ビジネスと人権－「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」の法的意義を中心に－ 土田 道夫 会長代理 同志社大学大学院法学研究科大学院生

3 労働委員会をめぐる動き

(1) 京都府労働委員会の委員の任命及び会長・会長代理の選出

令和5年1月20日付けで第48期委員が知事から任命され、同日開催の臨時総会において青木苗子委員が会長に、土田道夫委員が会長代理に選出された。

(2) 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け変更を踏まえた対応について

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」上の位置付けが変更され、法律に基づく要請に従った感染対策の実施から、個人や事業者が自主的に判断し実施する方針へ移行された。

京都府労働委員会においては、令和5年5月12日に開催された総会で、換気や手指消毒等の基本的な感染予防対策を継続した上で、ソーシャルディスタンス確保のために変更していた総会等における配席をコロナ禍前の状態に戻すこと、あっせんや不当労働行為事件審査において設けていた人数制限等を解除することなど適宜対応の見直しを行うことを決定し、労働委員会活動を実施した。

(3) 関係機関との連携強化や認知度向上の取組について

労働委員会における労働トラブル解決制度の更なる認知度向上の取組として、関係機関へのリーフレット配架や府の広報媒体を活用した広報、他機関との連携を継続するとともに、個別労働紛争処理制度周知月間である10月には、ポスターの掲出や府庁庁舎内でのパネル展示、関係団体の機関紙やメルマガでの広報、府のSNS（Facebook、X、LINE）等による発信を実施した。

また、京都弁護士会と連携した会員弁護士への個別労働紛争処理制度の周知や、京都府の「出前語らい」制度（府の取組の府民向けPR事業）への登録、若年層向け対策として、労働委員会委員と労働法を学ぶ大学院生との意見交換会を実施した。

(4) 労働委員会が直面する諸課題の解決に向けた検討（労働委員会在り方・ビジョン検討小委員会）について

令和5年1月から8月にかけて7回にわたり小委員会が開催され、「労働委員会の実務へのITの活用」「今後の労働委員会の新たな役割（①過半数代表者と労働委員会、②フリーランスと労働委員会）」について意見交換がされた。

8月31日に開催された第14回小委員会において最終報告案の取りまとめが行われ、10月23日の全労委第3回運営委員会で諮られた後、11月9日開催の全労委総会において、「労働委員会在り方・ビジョン検討小委員会最終報告」について運営委員長報告がされた。

ITの活用に関しては、全労委総会等で各都道府県労委の具体的な運用事例を共有しフォローアップしていくことが望ましいとされ、過半数代表の問題とフリーランスの問題については、労委としてこれまでの専門的知見と経験を生かして紛争解決に関与できる可能性が明らかになり、労委において過半数代表者やフリーランスから相談があった場合に積極的に対応していく方向で、さらに具体的な検討が行われることが望まれるとされた。

最終報告の取扱いとして、厚生労働省の担当部署とも共有し、将来、各項目に関連する政策課題が検討される際に、参考とされることが望まれるとされた。